

科目名	美容デザイン実習Ⅰ		Subject	Practice of Beauty DesignⅠ				
サブタイトル	ヘアアレンジ、美容師国家試験課題							
科目基本情報			ディプロマポリシー「主な学習効果」					
開講年次	開講時期	必修／選択	DP1 知識・技能	DP2 主体的行動力	DP3 課題解決能力	DP4 多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	DP5 日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	DP6 美しく生きる力を実践できる能力
1年	前期	選択						
授業形態	単位	時間						
実習	3単位	90時間	○		◎			
ゲストスピーカー招聘回								
教員名	ヘアチーム			メールアドレス	hair@・・・			
教員の略歴	右記 URL より一覧を確認してください。【 https://www.yamano.ac.jp/study/teacher/ 】							
実践的教育	○美容師技術者：美容師としての経験をもとに、美容師国家試験に関わる基礎技術からヘアアレンジなどの実践に即した内容としている。							
オフィスアワー	こちらに入力せず、forms の回答をお願いいたします。							

科目の概要								
1) 美容師国家試験実技課題であるワインディング技術を学び、必要な知識や技能を身につける。 2) 習得した知識や技術を繰り返し復習し実践することで、自身の課題発見につなげ、応用する場面を想定できるようにしていく。 3) 自身の目標達成の為、技術施術中の動画を撮影し、改善課題を確認・分析して更なる技術の向上を図る。その際、ペアで動画撮影し学生が互いにフィードバックし合える機会も作ることによって、より多くの気づきが得られる授業を展開する。								
授業方法								
対面	オンライン	ハイブリッド	ディスカッション	プレゼンテーション	作品制作			
○	-	-	あり	あり	あり			
授業の目標と関連するディプロマポリシー（DP）								
ディプロマポリシー	授業の目標							
DP3	制作した作品の課題を発見し分析して改善策を理解することができる							
DP1	正確な基礎技術を習得し、時間内に実践することができる							
教科書・教材								
教科書	『美容技術理論 1.2』日本理容美容教育センター編（2026 年）、教員作成資料及び演習問題プリント							
参考文献	なし							
各自準備教材	メッシュ袋・消耗品（ワインディング用ペーパー等）・スマートフォン・筆記用具・ B5 大学ノート（リングノート不可）							
評価方法								
筆記試験	実技試験	受講態度	小テスト	レポート	プレゼンテーション	作品	課題	その他
-	80%	10%	-	-	-	-	10%	-
なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。								
課題（試験やレポート）のフィードバックの方法								
個別に実地指導を行います。								
履修上の条件・注意								
美容技術を学ぶにあたり、遅刻・欠席はスキルアップに支障が出る為、原則認めません。また、その為に再度デモンストレーション等の時間は設けません。授業中の私語、勝手な退出等の不適切と思われる行為を行った場合は、欠席と同等の扱いとします。 ※何らかの社会的な状況変化等の諸般のやむを得ない事情により、授業方法、授業計画、評価方法等を変更する場合がある。								
本科目履修と関連する資格								
なし								

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間(分)
第 1 回	オリエンテーション モデルウィッグのカット① オールウェーブ用ウィッグのカット 頭部のブロッキングを実践する	頭部の名称を覚え、ブロッキングを確実に 行う事ができる	以下オールウェーブは AW と記す 配布資料を熟読し、学んだ技術等をノートのま とめ、授業内容の復習を行う	60 分以上
第 2 回	モデルウィッグのカット② AW 用ウィッグのカット トップ、サイド部分のカットを実践する	トップ、サイド部分のカット技術を理解し、 実践することができる	配布資料を熟読し、学んだ技術等をノートのま とめ、授業内容を繰り返し練習すること	60 分以上
第 3 回	モデルウィッグのカット③ AW ウィッグのカット バック部分のカットを実践する	バック部分のカット技術を理解し、実践す ることができる	配布資料を熟読し、学んだ技術等をノートのま とめ、授業内容の復習を行う	60 分以上
第 4 回	モデルウィッグのカット④ AW ウィッグのカット ネーブ部分のカットを実践する	ネーブ部分のカット技術を理解し、実践す ることができる	配布資料を熟読し、学んだ技術等をノートのま とめ、授業内容の復習を行う	60 分以上
第 5 回	WD 技術（デザイン巻き） ブロッキングを実践する	WD 技術（デザイン巻き）の正確なブロッ キング方法を学び実践することができる	以下ワインディングは WD と記す WD 技術（デザイン巻き）のブロッキングを繰 り返し練習する	60 分以上
第 6 回	WD 技術（デザイン巻き） ブロッキングを実践する	WD 技術（デザイン巻き）の正確なブロッ キング方法を学び実践することができる	WD 技術（デザイン巻き）のブロッキングを繰 り返し練習する	60 分以上
第 7 回	WD 技術（デザイン巻き） ブロッキングの確認 上巻きの正確な手つき、ロッドの収め方 学びと実践	WD 技術（デザイン巻き）の上巻きの方法を 理解し実践することができる	WD 技術（デザイン巻き）のブロッキング、上 巻きの技術を繰り返し練習する	60 分以上
第 8 回	WD 技術（デザイン巻き） ブロッキングの確認 上巻きの正確な手つき、ロッドの収め方 学びと実践	WD 技術（デザイン巻き）の上巻きの方法を 理解し実践することができる	WD 技術（デザイン巻き）のブロッキング、上 巻きの技術を繰り返し練習する	60 分以上
第 9 回	WD 技術（デザイン巻き） ブロッキング、上巻きの確認 下巻きの正確な手つき、ロッドの収め方 学びと実践	ブロッキング、上巻き・下巻き方法を理解し 実践することができる	WD 技術（デザイン巻き）のブロッキング・上 巻き・下巻きの技術を繰り返し練習する	90 分以上
第 10 回	WD 技術（デザイン巻き） ブロッキング、上巻きの確認 下巻きの正確な手つき、ロッドの収め方 学びと実践	ブロッキング、上巻き・下巻き方法を理解し 実践することができる	WD 技術（デザイン巻き）のブロッキング・上 巻き・下巻きの技術を繰り返し練習する	90 分以上
第 11 回	WD 技術（デザイン巻き） センター部分のロッドの正確な位置、収め 方 学びと実践	ブロッキング、上巻き・下巻きでセンター部 分の正確な位置を確認し巻き収めることが できる	WD 技術（デザイン巻き）のブロッキング・セ ンター部分の上巻き・下巻き技術を繰り 返し練習する	90 分以上
第 12 回	WD 技術（デザイン巻き） センター部分のロッドの正確な位置、収め 方 学びと実践	ブロッキング、上巻き・下巻きでセンター部 分の正確な位置を確認し巻き収めることが できる	WD 技術（デザイン巻き）のブロッキング・セ ンター部分の上巻き・下巻き技術を繰り 返し練習する	90 分以上
第 13 回	動画撮影 ブロッキングおよびセンター（上・下巻き）	ブロッキング、上巻き・下巻きでセンター部 分の正確な位置を確認し巻き収めることが できる	WD 技術（デザイン巻き）のブロッキング・セ ンター部分の上巻き・下巻き技術を繰り 返し練習する	60 分以上
第 14 回	動画撮影 ブロッキングおよびセンター（上・下巻き）	ブロッキング、上巻き・下巻きでセンター部 分の正確な位置を確認し巻き収めることが できる	WD 技術（デザイン巻き）のブロッキング・セ ンター部分の上巻き・下巻き技術を繰り 返し練習する	60 分以上
第 15 回	WD 技術（デザイン巻き） ブロッキング・センター部分の確認 フロントと右側のスライス方法、ロッドの 収め方 学びと実践	ブロッキング、センター、フロント、右側の 各部分のスライス・収まりを理解し各セ クション正確な位置を確認し巻き収めるこ とができる	WD 技術（デザイン巻き）のブロッキング・セ ンター・フロント・右側部分の技術を繰 り返し練習する	90 分以上

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間(分)
第 1 6 回	WD 技術（デザイン巻き） ブロッキング・センター部分の確認 フロントと右側のスライス方法、ロッドの 収め方 学びと実践	ブロッキング、センター、フロント、右側 の各部分のスライス・収まりを理解し各セ クション正確な位置を確認し巻き収めるこ とができる	WD 技術（デザイン巻き）のブロッキング・センター・ フロント・右側部分の技術を繰り返し練習する	90 分以上
第 1 7 回	WD 技術（デザイン巻き） ブロッキングから右側部分の確認 左側のスライス方法、ロッドの収め方 学 びと実践	各セクションの正確な位置を確認し巻き収 めることができる	上巻き・下巻き・全体のロッドの収まりに注意しながら 繰り返し練習する	90 分以上
第 1 8 回	WD 技術（デザイン巻き） ブロッキングから右側部分の確認 左側のスライス方法、ロッドの収め方 学 びと実践	各セクションの正確な位置を確認し巻き収 めることができる	上巻き・下巻き・全体のロッドの収まりに注意しながら 繰り返し練習する	90 分以上
第 1 9 回	WD 技術（デザイン巻き） ブロッキングと全頭の収まり方の確認と復 習	時間を意識し、ブロッキングと全頭の収め 方を理解し実践することができる (ブロッキング 5 分・全頭 50 分)	ブロッキングと全頭 WD を授業前に予習しておく	90 分以上
第 2 0 回	WD 技術（デザイン巻き） ブロッキングと全頭の収まり方の確認と復 習	時間を意識し、ブロッキングと全頭の収め 方を理解し実践することができる (ブロッキング 5 分・全頭 50 分)	ブロッキングと全頭 WD を授業前に予習しておく	90 分以上
第 2 1 回	WD 技術（デザイン巻き） ブロッキングと全頭の収まり方の確認と復 習	時間を意識し、ブロッキングと全頭の収め 方を理解し実践することができる (ブロッキング 4 分・全頭 50 分)	ブロッキングと全頭 WD を授業前に予習しておく	90 分以上
第 2 2 回	WD 技術（デザイン巻き） ブロッキングと全頭の収まり方の確認と復 習	時間を意識し、ブロッキングと全頭の収め 方を理解し実践することができる (ブロッキング 4 分・全頭 45 分)	ブロッキングと全頭 WD を授業前に予習しておく	90 分以上
第 2 3 回	WD 技術（デザイン巻き） ブロッキングと全頭の収まり方の確認と復 習	時間を意識しブロッキングと全頭の収め方 を理解し実践することができる (ブロッキング 3 分・全頭 45 分)	ブロッキングと全頭 WD を授業前に予習しておく	90 分以上
第 2 4 回	WD 技術（デザイン巻き） ブロッキングと全頭の収まり方の確認と復 習	時間を意識し、ブロッキングと全頭の収め 方を理解し実践することができる (ブロッキング 3 分・全頭 45 分)	ブロッキングと全頭 WD を授業前に予習しておく	90 分以上
第 2 5 回	WD 技術（デザイン巻き） ブロッキングと全頭の収まり方の確認と復 習	時間を意識し、ブロッキングと全頭の収め 方を理解し実践することができる (ブロッキング 2 分・全頭 40 分)	ブロッキングと全頭 WD を授業前に予習しておく	90 分以上
第 2 6 回	WD 技術（デザイン巻き） ブロッキングと全頭の収まり方の確認と復 習	時間を意識し、ブロッキングと全頭の収め 方を理解し実践することができる (ブロッキング 2 分・全頭 40 分)	ブロッキングと全頭 WD を授業前に予習しておく	90 分以上
第 2 7 回	WD 技術（デザイン巻き） ブロッキングと全頭の収まり方の確認と復 習	時間を意識し、ブロッキングと全頭の収め 方を理解し実践することができる (ブロッキング 1 分・全頭 40 分)	ブロッキングと全頭 WD を授業前に予習しておく	90 分以上
第 2 8 回	WD 技術（デザイン巻き） ブロッキングと全頭の収まり方の確認と復 習	時間を意識し、ブロッキングと全頭の収め 方を理解し実践することができる (ブロッキング 1 分・全頭 35 分)	ブロッキングと全頭 WD を授業前に予習しておく	90 分以上
第 2 9 回	WD 技術（デザイン巻き） ブロッキングと全頭の収まり方の確認と復 習	時間を意識し、ブロッキングと全頭の収め 方を理解し実践することができる (ブロッキング込み・全頭 35 分)	ブロッキングと全頭 WD を授業前に予習しておく	90 分以上
第 3 0 回	WD 技術（デザイン巻き） ブロッキングと全頭の収まり方の確認と復 習	時間を意識し、ブロッキングと全頭の収め 方を理解し実践することができる (ブロッキング込み・全頭 35 分)	ブロッキングと全頭 WD を授業前に予習しておく	90 分以上

[illegible]